

CH-09 ワンプッシュホールド スマホホルダー（ラージ）フレキ吸盤タイプ

この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず本書をお読みください。また本書は大切に保管し、必要な時にお読みください。

必ずお守りください。

- 国土交通省の定める「道路運送車両の保安基準」に定められている通り、以下の前方視界基準を確保して取り付けてください。自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児に模したもの)を鏡などを用いずに直接目視できること。

取付前にご確認頂きたいこと

- 収納する機器の大きさに合わせて角度を調整し、設置場所の十分な検討と取付場所の清掃(中性洗剤などでホコリ・油分の除去)を必ず行ってください。
- 10℃以下の低温時には十分な接着力が得られない場合がありますので、低温時は避けてお取り付けください。また真夏の炎天下等、取付場所が高温になっている場合も接着力が得られない場合があります。

警告

- 法令・安全上以下の場所には絶対に本製品を取り付けしないでください。
 - エアバッグの展開・効果の妨げになる場所
 - 運転の妨げになる場所
 - 突起物として危険になる場所
 - 強い衝撃がかかる場所
 - 火気のある場所

注意

- 本製品は以下の場所には取り付けることが出来ません
 - 布・生地・革(合成皮革含む)
 - 塗装面
 - 曲面・湾曲した場所
 - 粗いシボ面
 - 指で押すとへこむような柔らかい場所
 - 逆勾配の斜面・垂直な面
 - 約75×75mmの平らな貼付スペースを確保できない場所

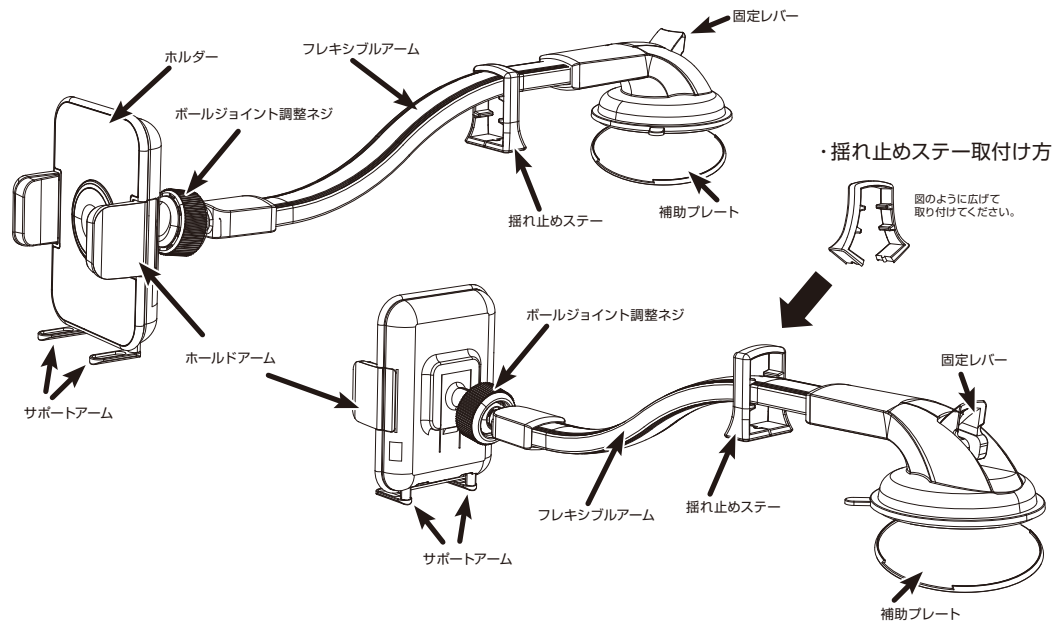
【警告】 必ずお読みください。

- 本製品の分解・改造は絶対におやめください。分解・改造された製品についての保証・責任は当社では一切負いかねます。
- 運転者による走行中の本製品の使用や、スマートフォンなどの注視は大変危険ですので絶対におやめください。

【注意】 必ずお読みください。

- 本製品は車内専用です。用途以外には使用しないでください。
- 車種によっては吸盤取付部が剥がれたり、変色したり、日焼けの跡が残る場合があります。
- 本製品にスマートフォンを取り付けたまま直射日光の当たる場所に長時間置かないでください。スマートフォンの故障、破損の恐れがあります。
- 本製品のフレキシブルアーム部分を鋭角に折り曲げたり、吸盤ベース及びボールジョイント部分の根元部分を曲げないでください。破損の原因となります。
- スマートフォン・カバーの形状によっては縦置き、横置きに関わらず、しっかりとホルドできない場合があります。しっかりとホルドが出来ない場合は使用しないでください。
- 高温・低温の繰り返しや走行中の振動により、本製品が外れてしまう場合があります。乗車ごとにしっかりと固定されているか確認してください。
- 悪路を走る際は本製品を使用しないでください。スマートフォンが落下し、破損する恐れがあります。
- ホルドする機種によっては側面のボタンを押してしまう場合があります。
- 直射日光の当たる場所での長時間の使用や走行中の振動により、本製品が外れてしまう場合があります。乗車ごとにしっかりと固定されているか確認してください。
- 吸盤補助プレートの貼り直しは剥がれ、脱落の原因となります。
- 汚れなどで吸盤の吸着力が落ちた場合は、水で洗い自然乾燥させることで、ある程度復活しますが、経年変化による品質の劣化で吸着力が低下します。予めご了承ください。
- 極端に温度が低い環境下では、吸盤の吸着力が低下することがあります。
- スマートフォン等が落下・破損・故障した場合の責任は一切お受けいたしかねます。
- 異常を感じたら使用をおやめください。

本製品各部の名称



・サポートアームの出し方

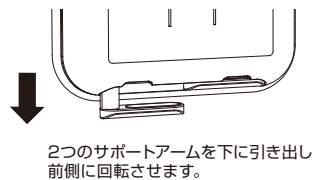
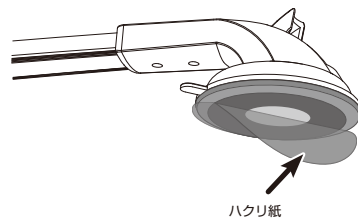


図1



車両への取付け方法

1. 吸盤の固定レバーを上げてから吸盤の吸着面についたハクリ紙をはがし設置場所に取り付けてください。(図1)
※取付面のホコリ、油分をしっかりと除去してください。
 2. 吸盤ベース本体を取付面にしっかりと押し付けながら、吸盤の固定レバーを倒し吸盤が固定されたことを確認してください。(図2)
 3. フレキシブルアームにボールジョイントを取り付け、ホルダーをはめ込めば設置完了です。(図3)
※フレキシブルアームを曲げる際は、本体及びボールジョイントを持たないでください。アームの曲げたい場所を両手で持ち、曲げたい部分の中心に親指をあてて曲げてください。折り曲げ角度90度以内でご利用ください。(図4)
 4. 使用中、アームの揺れが気になる場合は揺れ止めステーをフレキシブルアームに取付け、ご利用ください。
※吸盤の取付面が汚れると吸着力が落ちます。その際は吸盤を水洗いすることで吸着力が回復します。(新品状態には戻りません。水洗い後は自然乾燥し、絶対に取付面をキッチンペーパーや布などで拭かないでください。毛羽がつき、吸着力が低下します。)
- ゲルタイプ吸盤が取りつきにくい凹凸面には補助プレートを付けてからご利用ください。
※補助プレートの取り付けには約75×75mm四方の平らな取付スペースが必要です。(取付対象面のホコリ・油分をしっかりと除去してください。)

図2

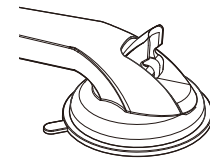


図3

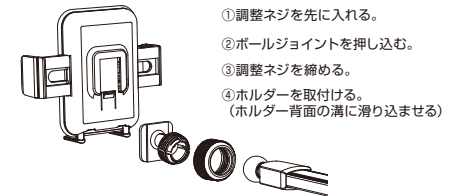


図4

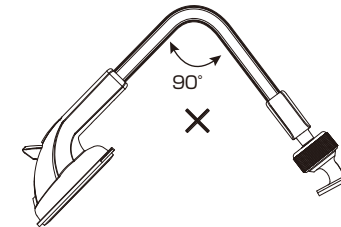
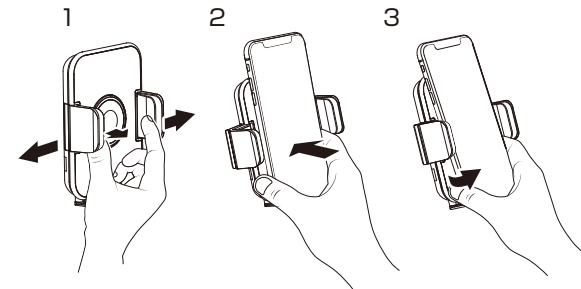


図5



1. 補助プレートの粘着テープのハクリ紙をはがし、ダッシュボードに固定してください。
※補助プレート取り付け後は粘着力を安定させるため24時間放置してください。
※車種によっては取付部が変色したり、日焼け跡が残る場合があります。
2. 24時間経過後、補助プレートに本体を取り付け、ご利用ください。

スマートフォンの脱着方法 (図5)

1. 本製品のホールドアームがロックされるまで最大に広げます。中心部が手前に盛り上がります。
2. スマートフォン背面をホルダーの中心部に押し当ててください。アームが自動で閉じ、ホールドされます。
3. 取り外す際は片側を浮かすようにして取り外してください。